

平成29年度 さいたま市立三橋中学校 学校だより



架け橋

第2号

(平成29年5月1日発行)

ホームページ：<http://mihashi-j.saitama-city.ed.jp/>

E-mail：mihashi-j@saitama-city.ed.jp

学校教育目標： ゆたかに・たくましく・かしこく

心にかんなをかける

校長 永岡 良規

5月を迎え、薄桃色に染まっていた校庭の桜の木々も柔らかな緑色に姿を変えています。学校も新しい年度がスタートして、1ヶ月が経ちました。

生徒たちの日々の姿を見てみると、新しい学校、新しいクラスに少しずつ慣れてきたように思います。しかし、クラスの仲間を見渡せば、「あの子はどういう子なのだろう。」「あの子とは少し合わなそうだが大丈夫だろうか。」など、初めて同じクラスになった人たちに対しての不安な気持ちから、話しかけることに臆病になっている人もいるのではないのでしょうか。新しい環境におかれたときや新しく出会った人と接するとき、その人がどのような気持ちをもって、人間関係を築いていくかはとても重要なことだと思います。

以前、「人との関係づくり」について、次のような話を聞いたことがあります。

「建具職人(家に窓やドアを取り付けたりする仕事をする人)は建具を取り付ける段階で、取り付けようとするふすまやドアをかんなで削っては合わせ、また外して削っては合わせることを繰り返す。その建具を取り付ける枠となる鴨居かもいや敷居しきいにはいっさい手をつけることはない。」

つまり、建具職人は新しい建具を取り付ける時、その建具を取り付けようとする枠を変えるのではなく、建具そのものにかんなをかけ、枠にぴったりになるように直していくというのです。

人と人との関係づくりにおいては、互いに認め合ったり、歩み寄ったりしながら関係を築いていくことが大切です。ですから、自分の思いばかりを押し通すのではなく、当事者同士が互いに自分の心にかんなをかけ、少しずつ相手に歩み寄ろうとすることも必要なのかもしれません。

5月20日(土)には、体育祭が行われます。体育祭はクラスの団結力が問われる行事の一つです。この1ヶ月の中でかかわりの少なかった仲間との関係を築くチャンスです。自分が気付かなかった仲間のよさに気付くチャンスです。ぜひ、クラスのみなさんがこの体育祭を多くの仲間との絆を深めるためのきっかけにしてくれることを期待したいと思います。

※学校だより「架け橋」では、保護者や地域の皆様になるべく具体的に学校の情報をお伝えしようと思っております。そのため、生徒の写真や氏名を掲載させていただくことがあります。ぜひご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。

